

日光二荒神社に奉納、受験生を応援！

“勝ち運アップ”の特別パッケージ『神々の蒟蒻』発売



創業100年超えの老舗食品メーカー有限会社北野谷商店（代表取締役・北野谷佳孝、本社・栃木県日光市）は、2019年10月10日

、高級こんにやく『神々の蒟蒻』を販売開始。商品名・原材料ともに「戦場ヶ原の神戦伝説」に着想を得た商品です。

そんな『神々の蒟蒻』を、2020年6月

に日光市の二荒神社へ奉納。同社は、戦場ヶ原で戦った3県の神々のうち、勝利した日光の神が祀られる場所。「勝ち運祈願」で知られています。

日光の神の“勝ち運”、そしてこんにやくの“柔軟性”にあやかり、『神々の蒟蒻』が受験生の皆様の健康と合格を応援できますように。願いを込めた受験シーズン特別パッケージの『神々の蒟蒻』、2020年10月10日に、公式ECサイト (<https://kitanoya.thebase.in/>

) ほかで発売開始となります。

『神々の蒟蒻』とは？

「戦場ヶ原の神戦伝説（※）」では、現在の栃木・群馬・茨城にすまう神々が、戦場ヶ原で戦いを繰り広げます。ここから着想を得た『神々の蒟蒻』は、栃木・群馬・茨城の3県から厳選した高級こんにやく粉を使用。また凝固材には、ホタテ貝殻由来の「シエルライム」をセレクト。「シエルライム」は、一般的な凝固剤である水酸化カルシウムと異なり、こんにやく特有の臭みを感じさせません。

製法は、伝統の「バタ練り」にこだわりました。昨今では少なくなった製法ですが、たっぷりと空気を混ぜ込むことができ、味染み抜群のこんにやくに仕上がるのが特徴。気泡がこんにやくの表面・断面に凸凹を生み出し、料理の旨味をしっかりと抱え込むわけです。

創業1918年の北野谷商店は、現在5代目。確かな目で選び抜いた原材料&伝統の「バタ練り」製法で生み出した『神々の蒟蒻』は、過去102年を振り返っても類を見ない「ぐにぐに&もちもち」の食感です。

※ 戦場ヶ原の神戦伝説

神代の昔、日光・中禅寺湖の水をめぐる、二荒山（男体）の神＝蛇 VS 城の神＝ムカデの戦いが繰り広げられる。やがて島の神の助言を得た二荒山の神が、の名を率いて城の神に勝利。

一説には、この戦が日光・戦場ヶ原の名前の由来とか。二荒山は現在の栃木、赤城山は群馬、鹿島は茨城に位置する。

<商品概要>

商品名：神々の蒟蒻 受験生応援“勝ち運祈願”パッケージ

内容量：300g

価格：オープン価格

発売日/地域：2020年10月10日 /全国

ECサイト：<https://kitanoya.thebase.in/>

販売店：栃木県__道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣／道の駅たかねざわ

元気あっぷむら／道の駅きつれがわ、全国__北野エース（一部店舗。各店舗にお問い合わせください） ※2020年10月10日 時点

<会社概要>

◆有限会社 北野谷商店

- ・創業：1918（大正7）年
- ・本社所在地：栃木県
- ・資本金：300万円
- ・代表者：代表取締役 北野谷佳孝
- ・主な事業：蒟蒻、ところてん、かんてん等の製造販売

<問い合わせ先>

電話：0288-26-2884 （8:00~16:30 ※土日祝日を除く）

Mail：kitanoya5th@gmail.com

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>